

報道関係者各位

ヒルクライム チャレンジ シリーズ本部事務局
東京都港区赤坂 1-9-3 日本自転車会館内
【電話】03-3583-5811 (5/13 開通)
※5/12 までは準備室【電話】03-3266-7921 まで
担当：榎本

日本初 全国規模の自転車競技イベント JCA公認「ヒルクライム チャレンジシリーズ」誕生 記者発表会のお知らせ

47 都道府県で開催 10 年構想

この度、ヒルクライム チャレンジシリーズ本部事務局（東京都港区赤坂 1-9-3 日本自転車会館内事務局 芳賀昭文）は、自転車競技イベントによる新しい地域活性の実現と、“自転車”とともにある新しい社会の創造を目的に、全国規模の自転車競技イベント「ヒルクライム チャレンジシリーズ」を、財団法人日本サイクリング協会（以下JCA）公認のもと2011年からスタートします。

十日町大会（新潟県）、高梁大会（岡山県）、喜多方大会（福島県）の3大会でスタートし、以降、開催地を順次増やし、10年間で全国47都道府県でのシリーズ開催を目指します。

各大会とも開催地自治体と協働開催し、自転車競技イベントを活用した新しい地域振興の推進と、地域間交流のネットワークづくりを狙います。

記者発表会では、当シリーズの趣旨や10年構想の詳細など、「ヒルクライムチャレンジシリーズ2011」の全容を発表させていただきます。また、スタートとなる3大会の開催地自治体の代表者が出席し、当シリーズを活用した新しい地域振興への取り組みについてお話しさせていただきます。

ご多忙の事と存じますが、ぜひご出席賜りますようよろしくお願い申し上げます。

尚、ご出席いただけます場合には、別添用紙にてご返信賜りますようお願い申し上げます。

《 記者発表概要 》

- 日時 : 2011年5月17日(火) 受付開始: 13:30、開始: 14:00、終了: 15:30(予定)
- 場所 : 日本自転車会館8階 802会議室 東京都港区赤坂 1-9-3
東京メトロ各線「溜池山王駅」または「国会議事堂駅」徒歩4分・「虎ノ門駅」より徒歩6分
- 参加者 : ヒルクライムチャレンジシリーズ総合企画委員会委員長 加藤元彦 (JCA 副会長)
ヒルクライムチャレンジシリーズ総合企画委員会委員 近藤紳一
(株)ソニー・ミュージックコミュニケーションズ 執行役員
ヒルクライムチャレンジシリーズ本部事務局長 芳賀昭文(株)スパイラルアップ 代表取締役)
高梁市長 近藤隆則 十日町市産業観光部長 山岸航 喜多方市議会議員 江花圭司
森田正美 (サイクリングナビゲーター・元世界選手権日本代表) 伊東たけし (T-SQUARE)
- 次第 : ■ご挨拶 / JCA 副会長・総合企画委員会委員長 加藤元彦
■「ヒルクライムチャレンジシリーズ」10年構想、趣旨説明 / 総合企画委員会委員 近藤紳一
■「ヒルクライムチャレンジシリーズ2011」3大会説明 / 本部事務局長 芳賀昭文
■スタート大会・各開催地の代表者から協働開催による地域振興の取り組みについて
/ 高梁市長 近藤隆則、十日町市産業観光部長 山岸航、喜多方市議会議員 江花圭司
■「ヒルクライムチャレンジシリーズ」の魅力(試走レポート、自転車旅行としての楽しみ方、
初めてヒルクライムにチャレンジするあなたへ) / オフィシャルレポーター 森田正美
■「ヒルクライムチャレンジシリーズ」テーマ曲「はやぶさ」紹介 / オフィシャルアンバサダー 伊東たけし (T-SQUARE)
※T-SQUARE 4/27 発売 CD アルバム「Nine Stories」(ウィレッジミュージック/SonyMusic) 収録曲
終了後、撮影タイム、個人取材タイム

会場では、十日町市、高梁市、喜多方市の魅力、特産品を紹介するコーナーを設けます。各地の特産品のお土産もご用意しております。

【本件に関する問い合わせ先】ヒルクライム チャレンジシリーズ本部事務局
東京都港区赤坂 1-9-3 日本自転車会館 公式 HP <http://hill-challenge.jp> challenge@j-cycling.org
【電話】03-3583-5811 (5/13 開通) ※5/12 までは準備室【電話】03-3266-7921 まで

【シリーズのコンセプト】



キーワードは「1/365 + 364/365」

自転車で日本各地を元気にします

自転車競技イベントを活用した新しい地域振興を推進し、各開催地域でのスポーツ交流人口の拡大、および地域間交流のネットワーク化とその拡大を目指します。

まずスタートとなる3大会では、競技者・関連イベント参加者各3,000人、経済効果各4,500万円程度を見込みます。最終的には、スポーツ交流人口の拡大のみならず、新しい観光スタイルを確立させ、全国47都道府県で100億円程度の経済効果を目指します。1日の大会を1年の地域振興に活かします。

「自転車とともにある新しいライフスタイル」を推進し、人と自転車が共鳴する新しい社会を創造します

自転車は、5km程度の短距離の移動において鉄道や自動車を始めとしたどの手段よりも所要時間が短く、都市内交通として最も効率的な移動手段である^{※1}との分析結果がある一方、国内の都市部における5km圏内の移動は自動車が最も多く約42%を占めています。人と自転車がより密接に暮らすことで広がる社会の可能性を引き出し、より快適に暮らせる社会の創造を目指します。

※1 国土交通省道路局地方道・環境課道路交通安全対策室資料より

【特徴】

■ JCA公認 サイクリスト育成・ヒルクライマーの登竜門として

JCA公認のもと、「JCA全日本ヒルクライムシリーズ」と連動したサイクリストの登竜門となる大会として、またサイクリスト育成の場として開催される大会です。大会上位者には全日本シリーズの出場権が与えられます。

■ 初心者から本格的サイクリストまで楽しめる、幅広い大会

JCA公認、ヒルクライムチャレンジシリーズ本部事務局が統括する安心・安全の統一レギュレーションで開催。初心者から本格的なサイクリストまで参加できる新しいスタイルの大会です。前日には、初心者向け自転車講座、ヒルクライム攻略講座等を行い、自転車を生活にとりいれてみたいという人やデビュー戦にも最適です。

■ 各大会を盛り上げる地域色豊かなイベント

イベント会場や開催地域では、「食」「自然」「環境」などをテーマに、地域の特性を活かし、「町（開催地）」「親子」「仲間」がそれぞれつながる、様々な企画イベントも実施します。

■ 「自転車につながる助け合いの心」で開催地をネットワーク化

「自転車につながる助け合いの心」の基本的考えのもと、新しいネットワークとして開催地間における様々な交流を積極的に進めていきます。スタートとなる3市から、以降、開催地を順次増やし、全国へとネットワークを広げていきます。

JCAとは 文部科学省、経済産業省認可のもと、サイクリングの普及推進を目的とする公益事業を行う財団法人として1961年設立。サイクリングの健全な発達とその普及のため、全国の各都道府県サイクリング協会と協調のもとサイクリング及びサイクリング用自転車に関する調査研究を行い、その理論及び技術の進歩を図り、日本の体育文化の向上と関連機械工業の振興に寄与することを目的に活動。

ヒルクライムチャレンジシリーズ本部事務局 当シリーズを統括する主催者であり、株式会社ソニー・ミュージックコミュニケーションズ、株式会社スパイラルアップ、財団法人日本サイクリング協会の3者で構成。当シリーズ大会の開催を希望する自治体(開催要望書を提出した自治体)へのノウハウの提供等のサポートを通し、大会開催・運営をバックアップする。

【開催日程】

大会名称	開催日・申し込み受付期間	
ヒルクライムチャレンジシリーズ 2011 十日町大会	【開催日】 2011.9/3(土)・4(日) 【申し込み期間】 2011.6/1(水)~8/10(水)	主催：ヒルクライムチャレンジ シリーズ十日町大会実行委員会
ヒルクライムチャレンジシリーズ 2011 高梁大会	【開催日】 2011.10/29(土)・30(日) 【申し込み期間】 2011.6/1(水)~9/30(金)	主催：高梁市 ヒルクライムチャレン ジシリーズ高梁大会実行委員会
ヒルクライムチャレンジシリーズ 2011 喜多方大会	【プレ大会開催日】 2011.秋頃予定 【本大会開催日】 2012.6月予定	主催：ヒルクライムチャレンジ シリーズ喜多方大会実行委員会



【記者発表会】ご出席申込書

日時：2011年5月17日(火) 14:00~15:30 (受付13:30~)

会場：日本自転車会館 8階 802会議室 東京都港区赤坂1-9-3

※当施設には駐車場はございません。近隣の有料駐車場をご利用下さい

※5月16日(月)までにご返信下さい。

ヒルクライムチャレンジシリーズ本部事務局 担当：榎本 宛

FAX 送信先: 03-3266-7868

□ご出席		□ご欠席	
ご氏名			
ご所属(会社名)			
媒体名			
ご住所			
TEL			
FAX			
E-mail			
ご同伴の方	ご参加者人数	計	名
映像カメラ	有 無	スチールカメラ	有 無
個人取材のご希望	取材ご希望の対象者名		
その他ご要望			

お問い合わせ：ヒルクライムチャレンジシリーズ本部事務局

【電話】03-3583-5811 (5/13 開通) ※5/12 までは準備室【電話】03-3266-7921 まで
challenge@j-cycling.org

※当日の緊急連絡先 080-5967-4997 (榎本)